

平成28年 川根本町消防団 出初式

決意新たに出初式を挙

1月10日、中川根中学校体育館およびグランドで平成28年川根本町消防団出初式が挙行されました。

式典で鈴木町長は、「今年4月に、県中部5市町の広域消防に移行する。より一層、消防団、自主防の結束を深め、安心で住みやすいまちづくりのため、地域消防の強化をお願いしたい」と期待を寄せました。

諸田環団長は、「川根本町を会場として、榛原支部消防操法大会が、今年11月に行われる。気を引き締め、常に安全に配慮した消防団活動を心掛けて欲しい」と団員らに呼び掛けました。

機敏な操法披露と一斉放水を実施

今年11月、本町で開催される榛原支部消防操法大会に出場する第3分団(小型ポンプ操法)と第6分団(ポンプ車操法)の2隊が操法披露を行いました。両隊は11月に向け、練習を始めたばかりですが、きびきびとした操法披露に大きな拍手が送られました。また、長尾川への一斉放水では虹も架かりました。

主な被表彰者は次の皆さんです。

【日本消防協会会長表彰】

▼精績章 II 山口輝久(副団長)

【静岡県消防協会会長表彰】

▼功績章・勤続功労章(25年) II 第8分団・

柿下正寿 ▼特別功労章・勤続功労章(20

年) II 本部・諸田環、同・山下光輝、第5分

団・山本雅俊、第7分団・中村和良、第8

分団・下出政幸



▲第3分団の操法披露
※第6分団の操法披露は動画で紹介し



▲訓示する諸田団長



▲あいさつをする鈴木町長



▲閲団する鈴木町長

川根茶の魅力、心ゆくまで体感 11/23

盛りを迎えた紅葉の下で川根茶を楽しむ催し「川根時間」が開催されました

「第5回川根時間」(同実行委員会主催)が千葉山智満寺(上長尾区)にて開催されました。

17種類の川根茶から好みのものを飲む「匠の間」や第69回全国茶品評会上位入賞茶を味わえる「極みの間」では、参加者は町内菓子店で作られた茶菓子も楽しみつつ、その香りと味を十分に堪能していました。ほかにも、味や香りから品種を当てる「茶歌舞伎」の体験会やインテリア茶箱の展示、「話楽座」による民話の語り披露、釜炒り茶をグラスで味わう「TACHIKAMA」の試飲などが、来場客を楽しませました。



生産者との熱い「茶談議」が、茶席を盛り上げました

12/19 「地域を知り、愛し、誇りを持つ」

「千年の学校」が開校、今期は「南アルプスあぶとライン」と「徳山の盆踊」について考えます



一般受講者を含む約50人が郷土の食文化について学びました

第14期「千年の学校」の開校式と公開講座が、山村開発センターにて開催されました。

今期は町内在住者を中心に26人が参加し、地域資源の魅力向上・課題解決策を検討します。

開校式終了後には、「千年の学校」名誉学長の熊倉功夫氏(静岡文化芸術大学学長)による講演が開催されました。熊倉学長は、和食がユネスコ無形文化遺産に登録された経緯や県内各地の郷土料理を紹介した上で「和食の伝統と地域に根付く独特な食文化を守り伝えていくことが重要」と受講者に呼びかけました。

万一に備え、防犯訓練 12/17

「自身の身を守ることを最優先と呼び掛け

県立川根高等学校は教育活動の一環として、町内駐在所の協力で防犯訓練を実施しました。訓練は、校内に侵入した不審者が23HRに人質をとって立てこもったことを想定。不審者役の警察官がナイフを持ち大声を出しながら歩き回り、生徒に詰め寄ろうとしたところを駆け付けた警察官が取り押さえました。終了後、体育館で徳山駐在所の金澤巡査長が護身術などを紹介し、「身を守ることを最優先に、まずは大声を出しながら逃げて。その後、迅速に不審者の特徴などを110番通報して」と呼び掛けました。



警察官の迫真の演技に生徒らは圧倒されました